# 地域包括ケアの地区展開 令和7年度 深沢 地区アセスメント

	面積 (k m²)	人口 (人)	密度	高齢者 人口 (人)	高齢化 率(%)		年少人 口率 (%)	世帯数 (世帯)	平均世 帯人数 (人)	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険				障害サー 給者	・ビス受
人口			m <sup>2</sup> )								高齢単 身者世 帯数	高齢者 のみ世 帯数	その他 高齢者 がいる 世帯	世帯率 (%)	内高齢 単身・ 高のみ 世帯率	認定者 数(人)	認定率 (%)	身体障 害者手 帳	愛の手帳	自立支 援給付	障害児 通所給 付
	3.419	49,801	14,566	10,541	21.17%	6,246	12.54%	25,014	1.99	7,710	3,398	2,090	2,222	30.82%	21.94%	1,959	18.58%	903	193	250	147
	Microsoft Management of the Control														<u> </u>						
	面積、世帯数、人口はいずれも28地区中で4番目と規模の大きい地区であるが、人口密度は20番目と低い。高齢化率は21.17パーセントでほぼ区内全域と同じ割合である。年少人口 率は子どもの増加もあり区の平均より若干高めとなっている。													丰少人口							
地域活動	町会・ 自治会 数	自治会構数							民間施 設の活	ポー	生活支援体制整備事	資源開 発・生 活支援 サービ	巻・生 舌支援		主な活動団体とその取組内容 東深沢・等々力コミュニティー:東深沢中学校を拠点とした児童健全育						
					サロン			登録団 体数	動場所 発掘件 数		業 協議体開催回数	ス件数		成、深沢 齢者が健 犬を散歩 沢中学校	地域のままで過ごしながらい施設を	ちづくり すための の見守り 利用して	活動等。 サークル 活動。東 のスポー	寝たきり活動等。 深沢スポッや音楽	ゼロを目 深沢わん ーツ文化 等の文化	指すまち わんパト クラブ:i 活動。NPO	の会:高 ロール: 主に東深 O法人世
	9	10,740	35	30	2	3		12	34	153	7	10			田谷スポ・レクネット:障害者を リエーションを通して交流を図る				に関係な	く参加で 	き、レク
		. ==1						·	41 - 12		Line Line			Index I : 14							
	地域密着型サービス						トステ	特別養 護老人	人保健	軽費老	サービ ス付き		障害者・	児 通別	「糸・共同	]生活介護	等				
生活支援	定期巡 回·随型 訪問看 護看	で間対 応型訪 間介護	認知症 対応型 通所介 護	多機能 型居宅		認知症 高齢者 グルー プホー	地域密着機能を表する。	· 1	ホーム	施設	人ホー ム	高齢者 向け住 宅 有	うち、 特定入居 者生 介護		テーショ  沢ルーム   こしむ会   交流)		「発達相談 ・ら桜新町				発達支援
	1	0	0	2	0	1	0	1	1	1	1	10	5	保沢カノ	工						
	障害相談	。            	・相談支	援事業所		<u> </u>	<u> </u>	!		ļ.	<u> </u>	ļ									
	地区内に	には無いか	ぶ、近隣に	なかまっ	ち相談室	、ぽーと	たまがわれ	がある。													
厉	医療機関	、訪問看	護等																		
医療	診療所に	は約50カ	所、歯科	·診療所は	約40か	所。病院	は地区内に	こはない	び、近隣に	と国立東京	で医療セン	ノターや駅	沢病院が	ぶある。							

	児童館	新町児童館、深沢児童館								
	その他、児童施設	子育てステーション桜新町(ほっとステイ、発達相談室、おでかけ広場)ほっとステイCIRCUS、産後ケアセンター、深沢わこう学童クラブ								
	おでかけひろば	おでかけひろばすぷーん、おでかけひろばCIRCUS、ふかさわおでかけひろばワークスペースプラス、子育てステーション桜 新町								
	保育施設	深沢保育園、新町保育園、いずみ保育園、駒沢どろんこ保育園、駒沢わこう保育園、さくらしんまち保育園、スマイルキッズ桜新町保育園、せたがやこころ保育園、ニチイキッズ深沢坂上保育園、ぴっころ保育園、ふかさわミル保育園、ベネッセ桜新町保育園、めぐみ保育園、用賀なのはな保育園深沢分園、ラフ・クルー駒沢保育園、わらべうた桜新町保育園、ポピンズナーサリースクール桜新町、ナーサリーさくらキッズ、駒沢ほしにねがいを保育園								
子ど	幼稚園	区立三島幼稚園、麻生学園深沢幼稚園、さくら幼稚園、世田谷聖母幼稚園								
し ・ 教	新BOP	深沢小学校新BOP、東深沢小学校新BOP、桜町小学校新BOP、等々力小学校新BOP								
育	ある小学校	深沢小学校、東深沢小学校、桜町小学校、等々力小学校、東京学芸大学附属小学校								
	ある中学校	深沢中学校、東深沢中学校、東京学芸大学附属中学校								
	地区内に所在する高校・大学等または 関係のある高校・大学等	深沢高校、園芸高校、桜町高校、日本体育大学、駒沢大学								
	子どもに関するその他の事項									
	子育てサロンサクラファミリーヘルス	食堂、寺子屋子ども食堂、SOMPO子ども食堂、駒沢ピノキオ食堂、駒沢はらっぱプレーパーク、子育てサロンおちゃかい、 ケアサロン、ふかめし、子ども見守り隊、あいさつ運動 を年に2回、児童館で行っている。子育てネットワーク会議を年4回開催している。								
その他支援	そ									
公	図書舘	深沢図書館								
共施設	地区会館、区民集会所など	深沢区民センター、桜新町区民集会所、駒沢地区会館、新町地区会館、深沢地区会館								

主な公園・緑道・広場

駒沢オリンピック公園、呑川緑道、駒沢緑泉公園、三島公園、深沢公園、深沢の杜緑地、桜新町2丁目ウルシパモシリ市民 緑地 他

土地利用、地理的特徴(住宅の特徴を含む)

世田谷区の東南に位置し、その東側は目黒区に接している。全体としては、ほぼ平坦で静かな住宅街であり、畑の残っているところもある。駒沢オリンピック公園や吞川緑道・親水公園などの公園や緑地も多く、自然に恵まれ落ち着いた住宅地である。駒澤大学・日本体育大学・都立園芸高校・都立深沢高校などの文教施設が多く、若い世代の賑わいが静かな地区に活気をもたらしている。戸建ての住宅が多い地区だったが、桜新町周辺を中心に近年はマンション建設が増加している。

交通の便に関する事項(鉄道・道路)

田園都市線「桜新町」が唯一の鉄道駅である。北部に国道246号線、南部に駒沢通り、南端に目黒通りが東西に横断しており、南北を駒沢公園通りが横断している。地区内の移動手段は、これらの道路を走るバスが中心である。

産業に関する事項(買物・商店街などを含む)

振興組合:3(桜新町商店街振興組合・東深沢商店街振興組合・深沢中央商店街振興組合)。商店会:3(新町親和会・深一会・深沢坂上商店会)。 サミット2(深沢坂上・坂下)、西友2(深沢・駒沢)、スーパーさえき(桜新町)、ピーコック(桜新町)、Musubi Garden(桜新町1)、成城石井(桜新町)、まいばすけっと3(桜新町1、深沢1、駒沢1)、ライフ桜新町店三井住友銀行桜新町支店、城南信用金庫深沢支店・駒沢支店桜新町出張所、芝信用金庫桜新町支店・深沢支店、JA世田谷目黒本店、世田谷駒沢郵便局、世田谷桜新町郵便局、世田谷深沢1郵便局、世田谷深沢郵便局、交番(深沢・桜新町)、銭湯1(栗の湯)

## 防災 → 各地区の地区防災計画を参照

### 地区ビジョン

区

課

取

子どもから高齢者まで、安全で安心して暮らせるまち

#### 課題、取組みの方向性

- 1. 高齢者や障害者等が気軽に参加し交流できる居場所作りの取組み
- ・取組みの方向性としては、閉じこもりがちになる高齢者のフレイル予防に取り組み、誰でも参加できる居場所や交流の場の立ち上げ運営支援を行い、多世代の 地 交流の場を目指す。
  - ▶・身近な公園や学校の校庭での体操、アクション講座、介護保険講座等を実施し、高齢者が外に出て地域の方同士の交流促進に取り組む。
- 題 2. 子ども子育て関係の充実への取組み
  - ・取組みの方向性としては、子育て関係機関、団体等で構成する「子育てネットワーク会議」を活用し、地域で子育て支援等を行っている団体等との連携強化を 図り、年に2回行われる「子育てファミリーリフレッシュDay」のイベントについて充実を図っていく。
  - ・子育てに関する講演会等を開催し、住み慣れた地域で子育てをしていきたいと思えるような環境づくりをしていく。
- 組 3. 安全で安心して暮らせる地域を目指す取組み
- み ・深沢地区は子どもの見守り活動が盛んなエリアであることから、それぞれの団体活動への支援を行い安心して暮らせるまちを目指す。
  - ・高齢者単身世帯や高齢者のみ世帯が多い地区であることから、あんしんすこやかセンターや社会福祉協議会、民生委員の協力のもと見守り活動を充実させていく。

## 参加と協働の地域づくりの取組み内容(参加と協働を基盤とした地区課題への取組み)

- ・令和6年度から行っている「深沢カフェ」の参加呼びかけの促進と、更なる活動内容の充実を図る。
- ・高齢者の会食希望が多いことから、その立ち上げの支援を行っていく。
  - ・既に行われている体操や講座等を充実させ、更に地域のイベント等での地域交流のブースを充実させる。
  - ・アクション講座を町会単位で開催する。
- ・子育てファミリーのリフレッシュデイの開催に於いて、親子で一緒に参加したいと思えるような企画を考え、その充実を図っていく。
  - ・子育てに関する講演会等を開催し、参加されたご家族が悩み事を解決できるきっかけを作ってもらい、安心して地域で子育てが出来る住みやすいまちを目指す。
- ③ ・子どもから高齢者まで、安全・安心して暮らせるような講演会等を開催し、地域に住む人自身が地域共生社会について考えるきっかけを作っていく。 ・見守り活動を行っている団体だけでなく、当事者や家族が見守り活動を考える体制を構築する。